2007 年度				
科目名		対象学科・学年 教育教福2回生		担当者
総合演習Ⅱ				高村 博正
授業テーマ ジャパニーズ・イングリッシュでコミ	ュニケーション	する方法。		
授業の概要と目標 年間15回の授業をすべて英語で受け イングリッシュ(こてこての日本語式英 かくその「英語」でコミュニケーション や思考方法を「ネイティブスピーカーに	語)」でOKです する方法を体得	r。 いままで中高 6 します。 英語を使え	年間に学んだ「日本式弟 .る日本人をめざします。	語」に自信をもって、とに 発音や表現やジェスチャー
評価方法 毎回(15回)の出席と発表状況を評	価します。学生・	→教師評価も行い	ます。	
テキスト 担当者が作成したプリント (ハンドア	ウト)を配布し	ます。	著者	出版社
参考書 適宜、授業中に紹介します。			著者	出版社
3. 自己紹介のコツ(1) 4. 自己紹介のコツ(2) 5. 自分の英語の分析 6. リスニングのコツ(1) 7. リスニングのコツ(2) 8. 日本語の発声訓練(1) 9. 日本語の発声訓練(2) 10. 英語の発声訓練(1) 11. 英語の発声訓練(2) 12. Moodleによる実習 13. 通常訓練(1) 13. 通常訓練(2) 14. 通常訓練(3) 15. 通常訓練(4)	「世界英語」と「日本語英語」の存在価値について論じます。自分の英語で自分を説明します。録画します。自分の自己紹介を客観的に見て、評価します。自分の自己紹介を客観的に見て、改訂版を発表します。自分の録音を自分が書き取ります。自分の録音を自分が書き取ります。自分の録音を自分が書き取ります。 自分の録音をクラスメートが書き取ります。 録音を聞き直して、自分の発音・発声・読み方を改良します。 録音を聞き直して、自分の発音・発声・読み方を改良します。 自分の発音・発声・読み方を改良します。但し、「正しい英語」のマネではありません。 録音を聞き直して、自分の発音・発声・読み方を改良します。上記と同じです。 時・場所・環境を超えた学習のチャンスを体験します。 Free Quick Writing、英会話、スピーチをします。 Free Quick Writing、英会話、スピーチをします。 Free Quick Writing、英会話、スピーチをします。 Free Quick Writing、英会話、スピーチをします。 Free Quick Writing、英会話、スピーチをします。			